

Academic Library

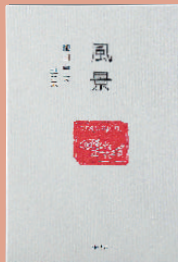
「村上春樹はくせになる」

文化創造学部教授 清水良典
 ▼新書/236ページ/朝日新聞社/720円+税
 2006.10.13発行
 ▼ノーベル文学賞の候補とも伝えられる村上春樹の小説を、長編小説を中心に分かりやすく、読み直します。デビュー作から一貫した主題を追いつつ、同時に大きくフルモデルチェンジをしてきた軌跡をたどります。



「風景 梅田卓夫詩集」

文化創造学部教授 梅田卓夫
 ▼A5判/160ページ/西田書房/2,200円+税
 2006.11.4発行
 ▼著者の近作詩編33篇(散文詩11篇、行分け詩22篇)を収録。巻末に文化創造学部の現代詩ゼミにおける学生作品14篇とその紹介文を併載する。



「元気なまちのスゴイしかけ」

ビジネス学部教授 真田幸光(共著)
 ▼A5判/300ページ/PHP研究所/1,600円
 2006.11.20発行
 ▼日本社会では「格差」が更に拡大していると言われる中、地域経済にも様々な課題がありますが、各地域ではこれらを克服するため、種々面白い、そして凄い「しかけ」がされています。この本はこれらを纏めたものであります。そして私も、私が直接取材をした富山県、鳥取県、島根県、埼玉県&さいたま市、埼玉県本庄市、北海道函館市、岐阜県高山市、コラボ産学官等の部分を他の方と分担して担当し、執筆しました。



「2週間で小説を書く!」

文化創造学部教授 清水良典
 ▼新書/234ページ/幻冬舎/740円+税
 2006.11.30発行
 ▼小説はだれにでも書けます。しかし、誰が読んでも分かる面白い小説はどのように書けばいいのでしょうか。現代小説の実例を紹介しながら、具体的な小説創作の道筋を14の実践練習とともに分かりやすく説いた本です。



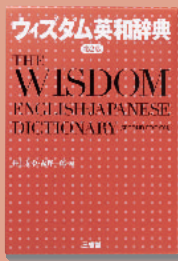
「英語は楽しく使うもの—インターネットが可能にした最新英語習得法—」

コミュニケーション学部教授 松本青也
 ▼四六判/163ページ/朝日出版社/1,200円
 2006.12.15発行
 ▼主に大学生と社会人を対象に、第二言語習得の仕組みを分かりやすく説明した上で、デジタルメディアを活用して英語を習得する方法を紹介します。英語習得に最適な約150の無料ウェブサイトを解説付きで紹介しながら、ユビキタス時代の新しい外国語習得法を提案する内容です。



「ウィズダム英和辞典(第2版)」

文化創造学部助教授 中郷 慶(用例校閲・追加用例執筆) 井上永幸・赤野一郎(編)
 ▼B6変形判/2,144ページ/三省堂/3,465円
 2007.1.10発行
 ▼本格的にコーパスを活用した国内初の学習英和辞典として2002年に発刊された『ウィズダム英和辞典』の改訂版。初版の用例校閲および、辞書刊行と同時にその辞書をウェブでも利用できる辞書の新しい形態である「三省堂デュアル・ディクショナリー」に収録される追加用例を執筆。



「組織の会計論」

ビジネス学部教授 吉村文雄
 ▼B5判/412ページ/森山書店/4,410円
 2006.8.31発行
 ▼組織を外部市場と内部市場との相互作用関係における内部市場の側からとらえた制度的実在とみる。管理会計論は、この内部市場における情勢の非対称性を課題として成立し今日に至っている。本書は、このようなとらえ方を特異性の視点と規定し、現代の管理会計論の特徴を明らかにした。



「終末期医療とリビング・ウィル —やすらかな最後を迎えるために—」

医療福祉学部教授 大野竜三
 ▼A5判/100ページ/メディカル・コミュニケーションズ・ネットワーク/1,000円/2006.9.16発行
 ▼誰もが安らかに死んでいきたいと願っていると思いますが、日本では大変難しいのはご存知の通りです。現在の医療は生命延長を至上命令としており、無駄と思われる延命治療が日常的に行われています。これを止めることのできたたった一つの例外は、あらかじめ延命治療の中止を希望する意思が表明されている場合です。本書は不必要な延命治療をできるだけ無くし、尊厳ある死を自らが選択するための手助けとなることを願って書いたものです。



「ブランドの条件」

現代社会学部教授 山田登世子
 ▼新書/205ページ/岩波書店/770円
 2006.9.20発行
 ▼ブランドはなぜ高いのか、その価値の根拠は何に由来しているのか? ラグジュアリー・ブランドの代表格であるルイ・ヴィトン、エルメス、シャネルを例に、この謎を解き明かす。



「イギリス祭事カレンダー—歴史の今を歩く」

文化創造学部教授 平林美都子(宮北恵子との共著)
 ▼A5判/254ページ/彩流社/2,000円+税
 2006.9発行
 ▼クリスマスなどの伝統的行事からノットینگ・ヒル・カーニバルまで、イギリスの素顔を1年間の多彩な祭りから紹介した。現在イギリスで行われている祭りの起源と変容を、風土・歴史・宗教・文学との関係に目を配りながら、豊富な図版とともに示した。



「睡眠障害ガイドブック—治療とケア」

医療福祉学部教授 太田龍朗
 ▼四六判/208ページ/弘文堂/1,890円
 2006.10.31発行
 ▼睡眠障害とは何か、どのような種類があるのか、精神疾患との関連、広い世代への広がりなどについて概説するとともに、最新の治療法や睡眠薬を紹介。医療スタッフに向けてのわかりやすいガイドブックであるとともに、教育・福祉の場における睡眠障害が背景にある問題の解決にも役立つ。